

Introduction of Indian SSW/TITP human resources



ARMS INCORPORATION

ARMS Incorporation

New Delhi centre



Center location



Dimapur centre



Siliguri Centre



Imphal centre



ARMS Incorporation



会社のプロフィール

送出機関認定日：2018年5月22日

- 会社名：H&A India Pvt. Ltd. (ARMS株式会社の完全子会社)
- 設立日：2018年10月27日
- 代表者：濱島正好 (ARMSグループ代表)
- インド本社：インド共和国・ニューデリー
- 送り出した学生数：400+名
- 拠点：デリー、ディマプール、インパール、シリグリ



Japan (Kariya City, Aichi Prefecture)



India (New Delhi)

事業内容

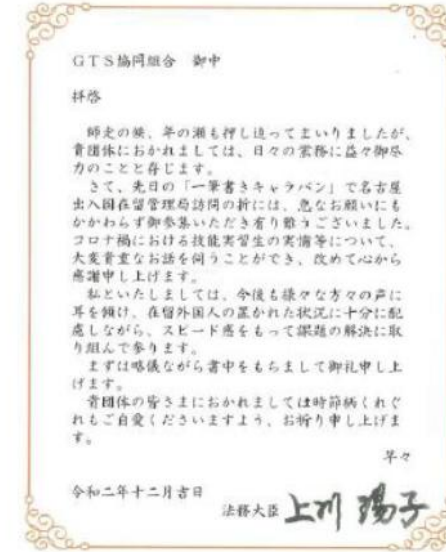
インド

- ・技能実習生の送出機関の管理
- ・特定技能の送出し
- ・技術者および高度人材の派遣
- ・インド国内での人材募集

日本（本社）

- ・新入社員研修（日本企業向け）
- ・入国後講習（技能実習生向け）
- ・技能講習（フォークリフト、スリングクレーン等の資格取得）
- ・外国人研修生向けの技能研修準備講座
- ・日本語学校の運営
- ・レベル別教育
- ・人材派遣事業

ARMS Training Center (Japan)



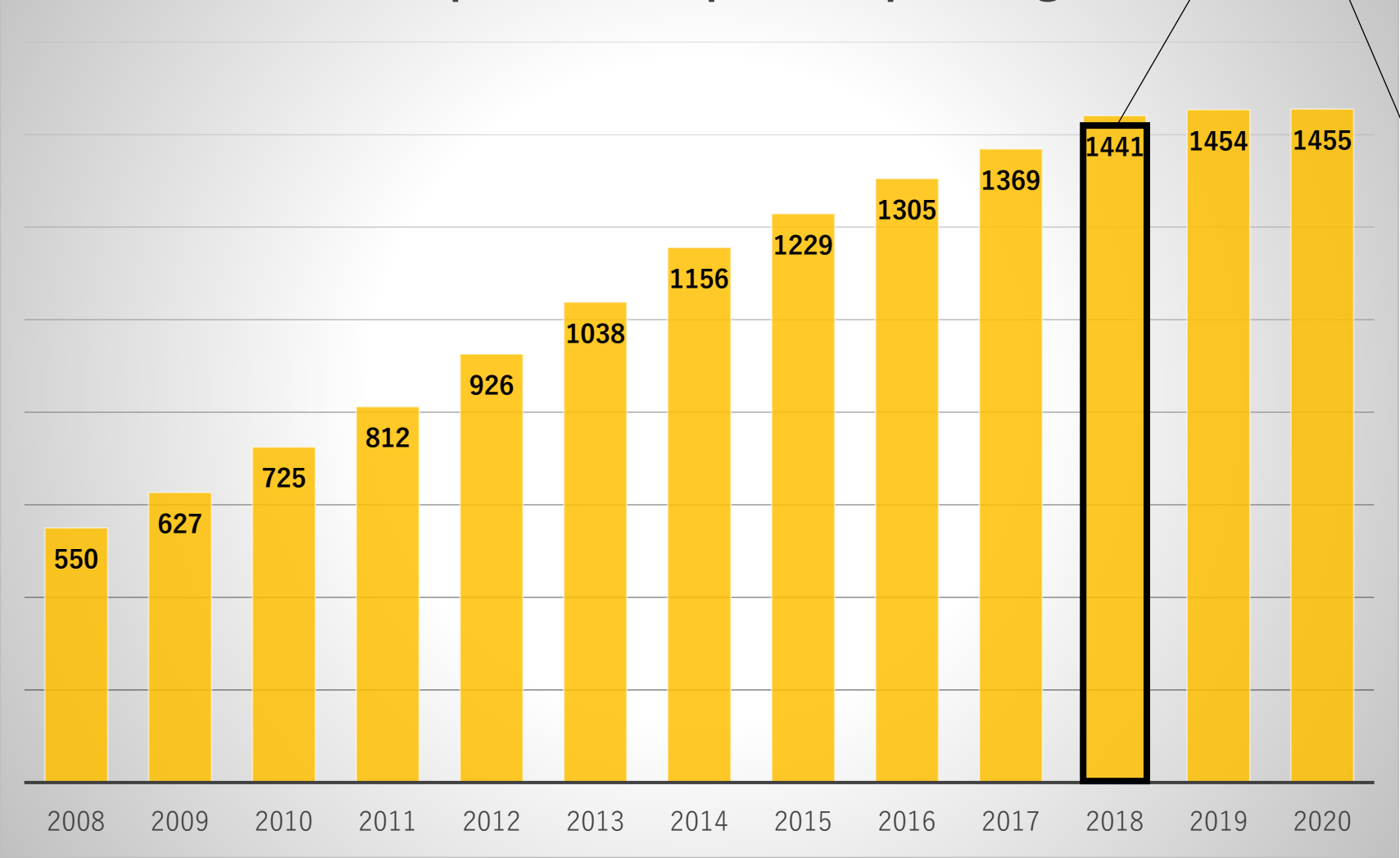
〒100-8977
東京都千代田区霞が関1-1-1
法務省 上川陽子

Advancement of Japanese companies

ARMS
INCORPORATION



Number of Japanese companies operating in India



*Sending
Agency set up*

Approved in May 2018



*Wholly owned
subsidiary of ARMS Co.,
Ltd.*

どうしてインド？



1.若年層の多さ：

インドは世界でも有数の若者人口を抱えており、毎年数百万人が就職を希望しています。TITPやSSWは、彼らに国際的なキャリアの機会を提供します。

2.日本への関心の高まり：

日本文化や日本語、日本での就労に関心を持つ若者が増えており、両国の信頼関係と協力体制の強化も後押ししています。

3.政府間協力：

インド政府はNSDCやMSDEなどを通じて、日本の関係機関とMoUを締結し、TITPの導入やSSWの促進に取り組んでいます。

4.豊富な技能人材：

介護、建設、農業、ITなど、日本の人手不足分野にマッチする技術を持った人材がインドには多数います。

5.英語能力の高さ：

多くのインド人は英語が堪能であり、日本語の習得や日本での職場環境への適応が比較的スムーズです。

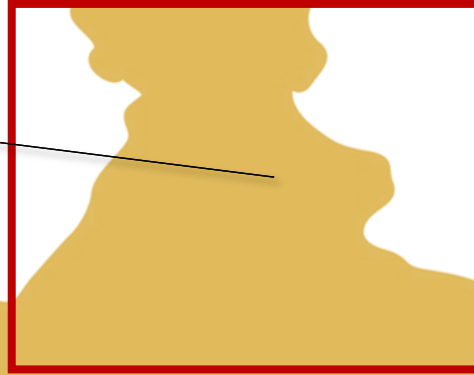
6.戦略的パートナーシップ：

インド国内の多くの送り出し機関が、日本の企業と連携し、日本語教育や技能訓練を通じて若者を育成しています。

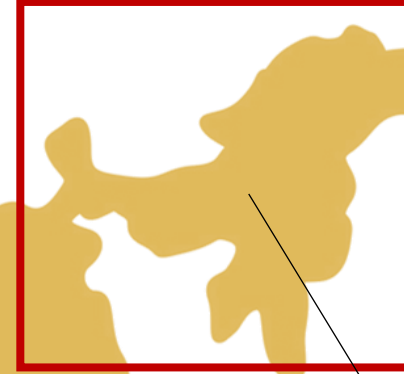
Indian race by region



North India



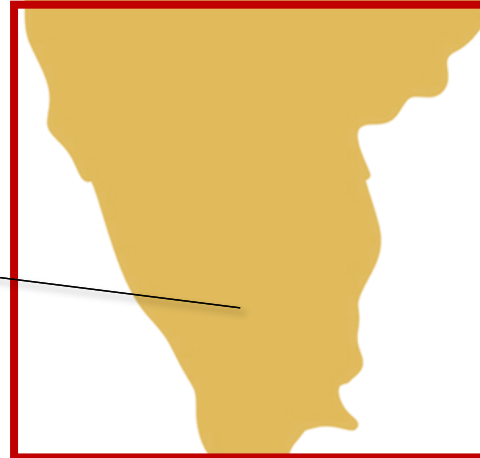
North East India



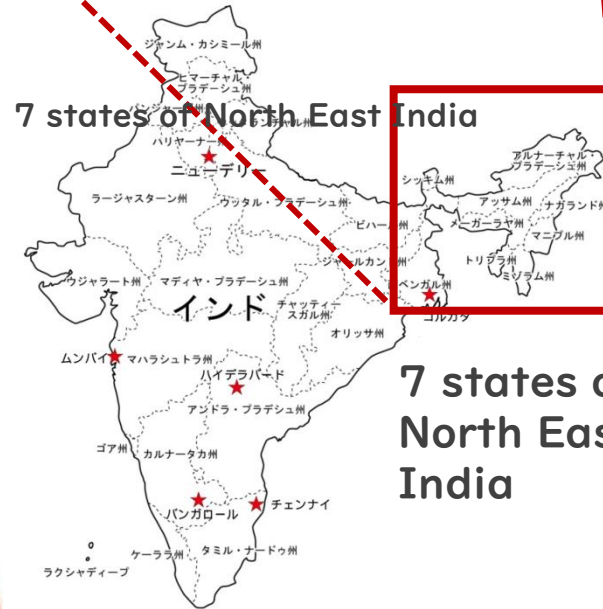
☆ インド北東部には日本人と同様のモンゴル系住民が居住しており、インド各地の高級ホテルや日本料理・韓国料理のレストランなどでは出稼ぎ労働者として働いているケースが多い。



South India



Introduction to North East India



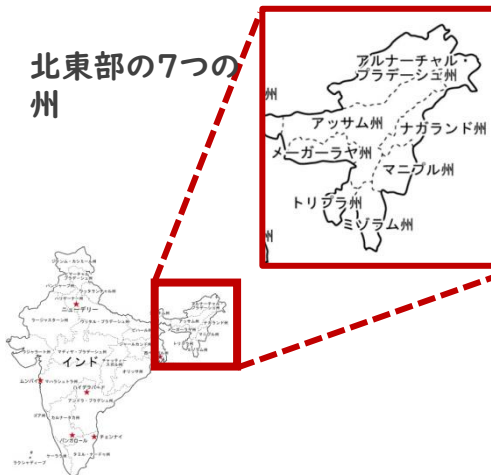
7 states of
North East
India

Introduction to North East India

ARMS 家庭訪問



日本と似た御もてなし



豚の料理



牛肉の料理



米をよく
食べる



どうしてARMS Incorporation

- 名古屋に本社を置く日本企業
- JITCO（外国人技能実習機構）認定の監理団体
- NSDC（国家技能開発公社）認定の送出機関
- 8か国から1万人以上の実習生を日本へ送出
- 実習期間中は毎月訪問指導を実施